



令和2年8月27日(木) 浜松学院大学付属幼稚園

【心の相談員】 中島祐子 【発行】橋本はるみ

♡「ホッとひと息」ついて、「ホッと安心」したり、「ホッと(あたたか)な気分」に包まれますように…。このおたよりは、日々大奮闘の親御さんへの心からのエールを込めて発行しています♡

(これまでのほっと通信は、園ホームページから読むことができます)

残暑お見舞いを申し上げます！

様々な次元で、経験したことのない大変さや意外な発見に満ちた夏休みだったことと思います。

お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん…それぞれに本当にお疲れさまでした！

我が家のお盆休みも、関東で社会人をしている長男と次男は帰省できず、頭では仕方ないとわかっていながらも、やはり寂しく切ない思いいっぱい夏の夏でした。改めて、我が子と一緒に住める日々は期間限定なのだあと痛感、懐かしいあの頃の写真を味わいながら、我が子の存在って人生のひととき天から託された唯一無二の預かりものなのかも…そんな風にも感じられました。

さて、皆さんは胎内記憶という言葉聞いたことはありますか？日本では、第一人者である産婦人科医の池川明氏が、延べ3500人の胎内記憶調査を行い、お腹の中にいたころの記憶(胎内記憶)や、生まれる前の記憶(前世記憶)を持つ子どもたちについての“スピリチュアルな事実”を伝え続けています。池川氏は国内外の子ども達が話す胎内記憶についてのリサーチを通し、世界中の子が生まれる前のことについて同じような話をするのがとても興味深いと述べています。私自身は、このような研究について信じる信じないという思考の次元を横に置き、親子の出逢いについての意味のある捉え方として、より本質的な次元からの子育てや自分育ての助けになるのであれば、学ぶ価値のある意味深い研究ではないかと考えています。

子どもたちが語る胎内記憶の数々…本人たちによれば、子どもは自分の意思で親や人生を決め、生まれてくるといいます。例えば、周囲の反対を受けながら出産したシングルマザーの女性は、我が子から『空から見ていたら、お母さんが寂しそうだったから来た』という話を聞いたそうです。これまでの常識では、『子どもは親を選べない』と言われてきました。しかし、子どもたちが語る胎内記憶によれば、その考えは逆で、『子どもは親を選んで生まれてくる』ことになります。

池川氏は、「世の中には子供を虐待する親や、子供のことを考えない親がいます。その親の元に生まれた子供は不憫だと思われそうですが、あえてそのような厳しい状況子供たちが織り込み済みで選んできていたら、彼らは勇敢でチャレンジな魂です。それは、病気や障害というハンディキャップを持って生まれてきた子供も同じだと思います。」と語ります。

これまで私は、ご縁を頂く親御さんのカウンセリングをさせて頂いてきましたが、全ての親御さんについて、この方のお子さんは確かにこのママと一緒に幸せになりたいと、この両親を選んでくれたのだなあと感じるのです。全ての子どもは、誰より大切なママがありのままの自分を好きになることを切に望んでいます。なぜなら、ダメな自分も含めてママが『I am OK』になれば、ママに笑顔が戻り、自然体になっていけるから！それがすなわち子の一番の安心と幸せに繋がります。ママが強い自己否定に陥っていると、「ママ、自分を責めるのはもう終わりだよ！そのままのママが大好きだよ♡」って気づいて欲しくて、子は四苦八苦してサインを送ります。

けれども、何せ相手は未熟な子ども！ママが素直に受け取れるような上手な表現が難しく、ママ側にとっては手こずらしているような出し方になってしまうのが、わかりにくくて切ないところ…(涙)前述の池川氏も、子は、親がもともと持っている愛を思い出してもらいたくて、無意識にあの手この手で親を困らせる…でも、親はそれがわからないから腹を立ててしまうといった話をされています。このカラクリが理解できると、子育てはとても気楽になるんですよ～♪

いかがでしたか？私たち人間は、このコロナ禍を、これまでと違う全く新しい捉え方や発想で乗り越えようとしています。親子の出逢いや悩みについても、新しい視点をヒントにしてみることも、思いがけないプレゼントをもらえるかもしれませんね…♡



皆さんは点眼は平気ですか？

点眼に慣れている人は、“チョンチョン”と、いとも簡単そうにしますよね。

私、実は点眼が大の苦手。液体が目の中に入ってくると思うだけで、なんだか怖くて目に力が入ってしまい、中々1滴がさせません。

時間をかけやっと1滴さすのに、肩の力が入り、おまけに気が付くと、口が開いていたり……😞。

そんな点眼にまつわる3歳児女の子のエピソードです。



点眼が怖くて頑なに目を閉じているMちゃん。

やっとの思いで点眼し、目をパチパチしてほしくて「パチパチしてごらん。」という、目をとしながら、拍手。

「何故、今、拍手？ パチパチ?? んっっ…?? あっ、そうか!! パチパチね」

「うんうん。間違っていないよ。確かにパチパチって言ったもんなあ。」

「目をとって言わなかったから間違っていないけど、手をパチパチかあ…。」

何とも素直なMちゃんのエピソードでした。



(橋本 はるみ)

♡～今月のほっとアドバイス～♡

ある番組で見た、ちょっとだけ聞いてほしい「私のニュース」と題して、視聴者からのちょっとした日常の小話の特集がとっても楽しかったのです！ニヤニヤ、クスクス、ガハガハ笑いながら、「わたし、すご〜く笑いたかったんだ〜！」と実感、とても軽やかになりました！

というわけで、ほっと通信でも『最近の我が家・私のニュース』大募集！ほっと通信でシェアしても差し支えない内容で、ほっと肩の力が抜けるようなズッコケ・ユーモア&ほっこり・しみじみ小話を募集しま〜す♪（もちろん、ほっと通信の感想も随時募集しています）

ほっと広場ご参加の方は、『最近の我が家・私のニュース』をメモなどに書いてご持参いただくか、園スタッフに渡して下さいOKです！

みんなて笑いを共有しながら、楽しんで免疫力アップしていきましょう〜♪

【9月のカウンセリング予定】

カウンセリング時間：1回50分

9時～9時50分／10時～10時50分／（お休み）／12時～12時50分／13時～13時50分

♡ 9月：3日（木）4日（金）10日（木）11日（金）17日（木）18日（金）24日（木）

【子育てほっと広場】（時間12:00～）

9月の子育てほっと広場は17日（木）18日（金）です。定員は17日（木）残り1名となります。

◎カウンセリングは守秘義務を厳守します。（保育に関わること等は、保護者のご希望や必要性に応じて園教員と共有させていただく場合があります。その際はカウンセリング時にご意向をお伺いします。）

カウンセリングの対象は附属幼稚園の保護者となります。予約の際は、在園児保護者を優先しますが、空き状況により、未就園児活動に参加している保護者（当園に入園予定の方）と、当園卒園の保護者（卒園から1学期間に限る）を対象に、予約をお受けすることができます。また、未就園園児のお子さんを連れてカウンセリングをする場合、託児を依頼することも可能ですのでご相談ください。（1回1,000円の実費）

：ご希望の方は園に電話（472-5193）で空いている枠をご確認の上、ご予約下さい。

：会議室で行います。前の方の面接中は、階段下でお待ち下さい。

：カウンセリングは無料です。